



宇美町長

木原 忠

新年のご挨拶

新年、明けましておめでとうございます。今年も、町民の皆さまには、希望に満ちたすがすがしい新春をお迎えのこと、心からお慶び申し上げます。また、私が町長に就任しまして、約10か月が過ぎましたが、この間、町政運営に際しまして、ご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。さて、変化の激しい社会情勢の中で、時代の要請に即したまちづくりの推進が求められています。このよつな中、当町では、歴代の首長さんの卓越した指導力の下、議会や行政、そして町民の皆様が英知を結集されまして、素晴らしいまちづくりが進められてまいりました。しかしながら、まちづくりには終わりはなく、そういう意味では常に道半ばであり、自治体の消滅論も提唱される中で、今後の展望は決して楽観できるものではないことから、職員一丸となって、これからの変化の時代に、柔軟性を持つて的確に対応していかなければならないと、決意を新たにしているところでございます。そこで、今後のまちづくりの方針等については、「まなびの森に育む地域力で築く共働のまちづくり」を基本理念とした第5次総合計画が、この3月末をもって計画期間の満了を迎えます。

4月からは、新たな第6次総合計画に沿って、町政運営・経営を進めていくこととなります。この計画の策定に向けましては、審議会をはじめ、町民アンケートや各種団体の代表者の方々との座談会等を通じて、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。それぞれのお考えをお聞きするにつれ、まちづくりの歩みを進めていくためには、町民の皆さんと行政が対話や交流を重ねながら、共に考え、共に協力し、共に行動していくことの重要性を再認識した次第です。今後とも、このことを基底に据え、当町が有しています様々な資源の活用や、福岡都市圏という位置的優位性を生かした施策・事業の充実推進を図ることにより、町に賑わいと活気を生み出し、住民の皆様から「宇美町に住んで良かった」と思っていたけようなまちづくりに、不返転の覚悟をもって取り組む所存でありますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、本年が皆様にとりまして最良の年となりますよう、心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

巻頭特集



町長・議長

新年のご挨拶

議長年頭のあいさし

明けましておめでとうございます。町民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃より町政の推進と議会活動に對しまして、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私事ではありますが、昨年の3月に議長として再び就任させていただき、誠に身に余る光栄に存じます。もとより微力ではございますが、初心を忘れず前任中に培った経験と知識を生かし、議会運営と議会改革に努めていく次第であります。

さて、昨年を振り返りますと、冬季オリンピックがロシアのソチで開催され、羽生選手や葛西選手の活躍が目を見張りました。また、消費税増税やエボラ出血熱の流行など、深刻な話題も多い一年でもありました。

日本の国政に目を向けますと、年末に行われた衆議院選挙で自公政権が誕生し、今後引き続き「脱却を目指した経済政策や「地方創生」をキーワードに地域再生に向けた政策やさまざまな取組みが進められることであると考

ます。

さて、宇美町議会に目を向けますと、昨年3月に新たな顔ぶれの議員で始まり、議会改革調査特別委員会を立ち上げ、平成25年9月に制定した「宇美町議会基本条例」を基に今後も更なる改革・活性化を図りながら、町民の意思を把握し行政に反映するため、議会の機能をさらに強化するとともに町民との信頼関係の構築に努めていく所存でございます。

本年が町民の皆様にとりまして素晴らしい年となりますように、ご健勝とご活躍を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。



宇美町議会議長

白水 英至

